

平成29年度決算について総務振興委員会、福祉文教委員会それぞれで審査を行い、認定しました。また、各委員会からは意見や要望を伝えました。

平成29年度 一般会計の決算額

歳入 (町に入ったお金) **32億8,062万円**

歳出 (町が使ったお金) **31億7,969万円**

## 【総務振興委員会からの意見・要望等】

### 総務課

- ・ 経常収支比率の軽減努力を！
- ・ ふるさと納税について、国が示す指針等に注視しつつも、更なる工夫・PRで増収を！
- ・ 地域活性化補助金等について、地域の活動が負担なく、より活発になるよう、補助金の前払いの検討を！
- ・ 女性防火クラブの存続について、関係団体等と十分協議して慎重な判断を！



### 産業建設課

- ・ 有害鳥獣対策について、農作物の被害があるうえ、幼稚園・中学校がいのししの生息地にある事などを考慮して、狩猟免許取得者の確保や、広域での対応、処分の方法など多くの課題に早急な取り組みを！

### 農業集落排水特別会計 他

- ・ 農業集落排水・公共下水など、定住促進につながる投資的なインフラ整備を！



## 【福祉文教委員会からの意見・要望等】

### 福祉課

- ・ 支え合い団体への助成金内容や今後の方向性について、地域の声を良く聞き、社会福祉協議会と共に検討して！
- ・ コミュニティソーシャルワーク事業について、効果や必要性を認める。社会福祉協議会職員の負担なども考慮しつつ、事業の継続・発展を！
- ・ 乳幼児健診未受診者に対するフォローについて、家庭訪問や医療機関との一層の連携を！



支え合い団体



町民ふれあいプール

### 教育課

- ・ 町民ふれあいプールの年間を通じた施設利用・活用を！
- ・ プール運営方法については、指定管理・直営を問わず安全で効率的な方法と職員の負担軽減も考慮して！
- ・ 体育館等は災害時の避難場所になっており、近年の猛暑を考慮すると、空調設備の整備も検討が必要になって来るが、大規模な改修には、公共施設等総合管理計画等を確立の上、国庫補助金等の有効活用を！
- ・ 中学校法面の継続的な安全対策を講じて！



中学校法面

### こども課

- ・ ことばの教室の職員後継者育成をはじめ、体制強化・充実を！

## 【日比野 睿 代表監査委員からの意見】

- ・ 経常収支比率が前年度の84.2%から89.7%へと5.5%増えている。人件費・物件費・扶助費の増加等が要因であるが、90%を超えるような場合、他の事業への影響も大きく、硬直化が懸念される。税収の確保とともに経費節減に努められたい。
- ・ 国民健康保険特別会計については、基金の活用を含め、運営協議会と協議され適正な財政運営に努めていただきたい。
- ・ 空き家対策事業の今後の具体的な対応の検討をお願いしたい。